

# 信託法学会

## 第2回大会記事

信託法学会第2回大会は、昭和52年5月21日(土)、京都大学法経新館1階第7教室において、下記のとおり開催された。

### 1 研究報告

つぎのようなテーマで各々の研究が報告された。

#### 1 米国の従業員持株信託

滋賀大学 小桜 純氏

#### 2 設備信託について

三井信託銀行 神戸奎四郎氏

#### 3 日常生活における信託法理

龍谷大学 谷口知平氏

#### 4 信託された株式に対する議決権信託の諸問題

東洋信託銀行 橋本孝一氏

#### 5 英法における Cy-Près 原則について

法政大学 中野正俊氏

### 2 総会

常務理事田中實氏からつぎの事項について報告がなされ、満場一致で、各々承認された。

#### 1 報告事項

- (イ) 「信託法研究」創刊号(第1号)が発行されたこと。
- (ロ) 昨年度の会計報告
- (ハ) 会員数 751 名であること(昭和53年3月現在 774 名)

#### 2 承認事項

- (イ) 本年度の予算の承認
- (ロ) 役員を選任
  - (a) 京都大学教授 上柳克郎氏を理事に追加
  - (b) 前信託協会会長 森田千賀三氏に代って、新信託協会会長 福田久男氏が顧問に就任

(ハ) 学会事務局分室を社団法人信託協会内に設置すること

3 協議事項

第3回大会は、6月上旬頃、恒例により関東方面の大学を当番校とし、常務理事会で折衝のうえ、決定することとされた（その後、当番校は、田中實・森泉章両常務理事の御尽力により、東京・青山学院大学と決定された）。

1978. 1.10

（中野正俊記）